

第2回 練馬区立上石神井第二保育園運營業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

上石神井第二保育園視察

平成25年4月30日(火) 午前10時～11時30分

出席者：こども家庭部長、保育課長、上石神井第二保育園長、
事務局(保育計画調整課長)

平成25年5月15日(水) 午前10時～11時30分

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
上石神井第二保育園長、事務局(保育計画調整課長)

1 園長より上石神井第二保育園の概要説明

2 園内視察

3 選定委員からの主な質問と回答

Q この保育園の特色は何か。

A リズムである。

Q リズムはどの位の頻度で行っているか。

A 幼児クラス(3歳児以上)は、週1回、クラス別または合同でリズムを行っている。さらに月1回、外部講師により行っている。

Q 職員はリズムの研修等を受けているか。

A 職員は、年1回、外部講師から指導方法の講習を受けている。

Q リズムに取り組むことにより、子どもの育ちにプラスになったことはあるか。

A 運動面において、機敏に動く力が育っている。事故件数も少ない。子どもに自ら身を守る力がついてきている。

Q ケガをした時の対応はどうしているか。

A 病院に受診する判断は園長(不在時は副園長)が行っている。今年度から看護師が配置されているので、より丁寧に対応していきたい。

Q 現在の在園児は何人か。定員増は何名を予定しているか。

A 99名である。将来的には、120名程度を予定している。

Q 改築して使いやすくなった部分は何か。

A スペースが広くなり、リズムなどの活動を伸び伸びと行っている。

Q 使いにくくなった部分はあるか。

A 1階施設から2階施設になって、防犯上見切れない部分がある。留意していきたい。職員間で危機管理意識を共有して、安全保育に努めたい。

Q 延長保育の定員は何人か。また、一日あたりどのくらいの利用があるか。

A 定員は20名である。ほぼ毎日、20名の利用がある。

Q 朝夕保育の部屋はどこか。

A 3歳児室で、延長保育も同室で行っている。

Q オムツは何を使っているか。

A 紙おむつを保護者に用意してもらい、使用している。

Q 使用済みオムツはどうしているか？

A 保護者に持ち帰っていただいている。

Q 園庭に、新たに設置される遊具はあるか。

A 園庭改修後、のぼり棒と雲梯^{うんてい}が設置される予定である。

Q プールはあるのか。

A プールは常設ではなく組み立て式を利用する。プール遊びが始まる前(6月頃)に設置し、プール遊びの終わる9月に解体する。

Q 運動会はどこで行うか。

A 上石神井小学校の体育館で行う。晴天でも雨天でも同日に行う。